大銀杏
第42号
令和３(2021)年
11月15日
藤嶺学園藤沢
中学校・高等学校
新聞部
(高校)
中田大翔　井上晃喜
村元颯泰　樫山翔太
片桐伊織　高橋　新
三田航太朗　荒嶋航成
井上晴道　水野　真
野田　諒　細貝　陽
古賀健太郎　福川　聖
(中学校)
田中湧大　植竹隼也
石川太郎　経澤悠希
川村一惺　高須祥英

第92回 藤嶺祭 オンライン開幕 11月23日

出展25企画超え 実行委員の思い実現へ

藤嶺祭実行委員会はコロナ禍の中、オンライン開催に向け準備をしてきました。夕方遅くまで作業する実行委員の姿から「何か開催を伝えられないか」と考え、各団体・個人の企画一覧を左に作りました、ご覧下さい。また肥尾廣平実行委員長から開催直前に際して全校生徒へのメッセージを頂きました。「新しい試みのＶＲ映像を活かし、各企画動画の整理作業をしています。作業は進んでいますので、皆様に是非、動画を見てもらいたいです」と肥尾委員長は語りました。【三田】

委員紹介を撮影している肥尾実行委員長

No.	団体名	中高	代表者	タイトル
1	LS	中	関口寛人(3-3)	ピアノ演奏
2	中学新聞部	中	植竹隼也(3-3)	中学新聞部 大銀杏と銀杏
3	とある男子高校生	高	大川　諒(2-E)	初心者3人でBTS'Butter(feat.Megan Thee Stallion)'踊ってみた！！
4	スキー部	高	三島悠人(2-C)	スキー部 トレーニング紹介
5	ボイスタッグ	高	鈴木朝日(2-E)	【作業・勉強用BGM】短編朗読メモリー
6	プロジェクションマッピング	高	星野航輝(3-E)	C.H.A.
7	茶道部	高	櫻井大哲(2-A)	バーチャル茶会
8	ポッチーズ	中	藤井響大(3-3)	プラレールで神奈川新町駅再現してみた
9	english club(英語部)	高	関　真吾(3-A)	English Club Game Show
10	図書部	高	守屋孔乃(2-A)	動画でIMAGE2021
11	図書委員会	高	今泉　空(2-D)	展示企画プレゼント会！
12	高1有志	高	樫山翔太(1-A)	Minecraftで藤嶺学園藤沢を再現してみた
13	高校新聞部	高	中田大翔(2-A)	高校新聞部 国立競技場を作る
14	二人組	高	荒嶋航成(1-B)	1/700で作る艦隊
15	生物部	高	小林幸永(2-F)	VR生物部"いきものがかり"
16	岡野先生と赤石先生と大崎先生	先生	赤石真紀先生	You Raise Me Up Mickey Mouse March
17	化学部	中高	馬場廉太郎(2-3)	TFCスペシャル
18	フェアリィ工廠	高	細田幸平(2-E)	1/100スケールソリッドモデルを作る
19	鉄道研究部	中高	荒嶋航成(1-B)	鉄道に関する動画
20	軽音楽部	高	一ノ瀬聖矢(2-A)	軽音楽ライブ
21	写真部	中	梅田恵太朗(3-2)	写真部 作品展
22	硬式野球部	高	大光寺将季(2-F)	野球に関する動画
23	入試対策部	先生	島貫和夫先生	藤嶺藤沢検定2021
24	陶芸有志	先生	森川貴道先生	陶芸に関する動画
25	教員有志	先生	伊藤大祐先生	藤嶺バンド2021
26	藤嶺祭実行委員会	高	守屋孔乃(2-A)	Mr. & Miss.Tohrei
27	藤嶺祭実行委員会	中	守屋孔乃(2-A)	中学生仮装大賞
28	藤嶺祭実行委員会	中	倉田　翼(2-C)	中学生クイズ大会
29	藤嶺祭実行委員会	高	肥尾廣平(2-B)	藤嶺祭実行委員紹介

藤嶺祭実行委員会製作〔ﾎﾟｽﾀｰ担当：荒井悠馬(２C)　撮影：徳重勇羽智(２C)〕

筑波山へ 山岳部「やっと登山できた」

㊤頂上で満足な顔の中高部員。㊦出発前に緊張の面持ちの中学部員

筑波山 行程

学校出発	7:00
つつじが丘	9:54
女体山	12:07
ｹｰﾌﾞﾙｶｰ	
山頂駅	12:30
男体山	13:43
筑波山神社(下山)	16:00
解散	20:30頃

雨でも山岳は楽しい 爽やかな気分

山岳部はコロナ禍により登山へ行けない日々が続いたが、ついに10月31日に筑波山へ行ける日が訪れ、記者も同行した。中学生８名、高校生10名、顧問の鎌田先生、柏木先生、総勢20名だ。７時前に遊行寺に集合し丸一日、筑波山の自然の中、雨であったが山に登ることができ、部員の表情は爽やかで明るかった。

部員へインタビュー

頂上にて、率直な感想を聞きたく佐藤部員（２F）へインタビュー行った。

Q．ここまで登って、どうでしたか？

佐：途中から雨が降りましたが、雨の中のウォーキングも、晴れている時と違った趣きがあり楽しめました。

Q．下山時に気を付ける事は何ですか？

佐：足を丁寧に下ろし、ひねったりくじいたりしないように気を付ける事です。全員無事に帰路につけるとよいと思います。登りと同じく声を掛け合い、協力して下山したいです。

今回は日程変更により部長不在であったが高校生、中学生ともに仲が良く一チームを山岳部に強く感じた。【三田】

筑波山 取材記

いよいよ登山が始まった。最初は、階段があり一見楽そうに見えた。けれど、階段を終え登っていくにつれ岩肌が見え、足元が悪くなってきた。慎重に登る事が必要になってきた。足を置く位置なども丁寧に登っていけば問題はなかった。

中盤に差し掛かったところで、雨が降ってきた。雨具を着用し、どうにか山岳部員に付いて行で、繰返し登る経験から身に付いているのだと感じた。「女体山」登頂時も小雨がほぼ同じ標高で二つの耳のように並んでいる山の事。

説明文も登山する前後では違うように読むことができる。【三田】

筑波山とは、どのような山なのだろうか。山岳部の当日のしおり掲載「茨城新聞クロスアイより一部抜粋」の文章を引用する。

茨城県にある標高８７０ｍほどの双耳峰である。この山は、茨城県で唯一の百名山であり、「西の富士、東の筑波」と称される、関東の名峰である。

深田久弥は、「その歴史が古いこと」という歴史的背景を百名山に選んだ一つ目の理由として挙げている。

古くから男女二神の山として信仰を集め、万葉集や古今和歌集には、この山を詠んだ歌が数多く登場する。

奈良時代に編さんされた「常陸国風土記」によれば、当時から数多くの人が登り、飲食や舞を楽しみ、夜を過ごすこともあったという。」※双耳峰　頂上

高校部員も中学部員も登頂でき笑顔で下山。

海のガード活動ｓライフセービングｓ【下】

寄稿 １年Ａ組 志賀 海空君

海のガード活動は、事故を未然に防ぐことを目標とし、自然相手という過酷な環境の中で取り組んでいるのだ。

ライフセーバーの取り組みは、これらばかりではない。ライフセーバーは、自分自身を鍛える努力があれば「ライフセーバーは助けにいく！決して諦めないで！」、そのために行いながらも、ライフセーバーは、毎朝・毎晩繰り返し厳しい訓練を積んでいるのだ。

ライフセーバーの努力によって、海での事故を未然に防ぐことができていることを、多くの人に伝えたい。

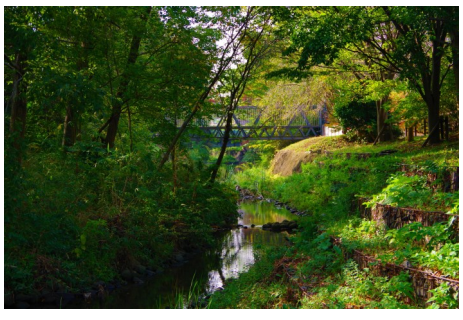
力も日々行っている。体力だけでなく、精神力も強くなくてはならない。また救命の知識や、周りを細かく観察することのできる洞察力も必要となる。どのような天候であっても、そこに救う命に、楽しい時間を海で過ごせることを願い、常に人々を温かい思いで見守っていることを、是非皆さんに知って欲しいと思う。

ライフセーバーの努力によって、海での事故を未然に防ぐことができていることを、多くの人に伝えたい。

三田写真館 4.

～霜月～

二色紅葉２０２１


まるで絵画のように

美しい…捕食

前回は都会の写真でしたが、今回は自然にフォーカスしました。　【三田】